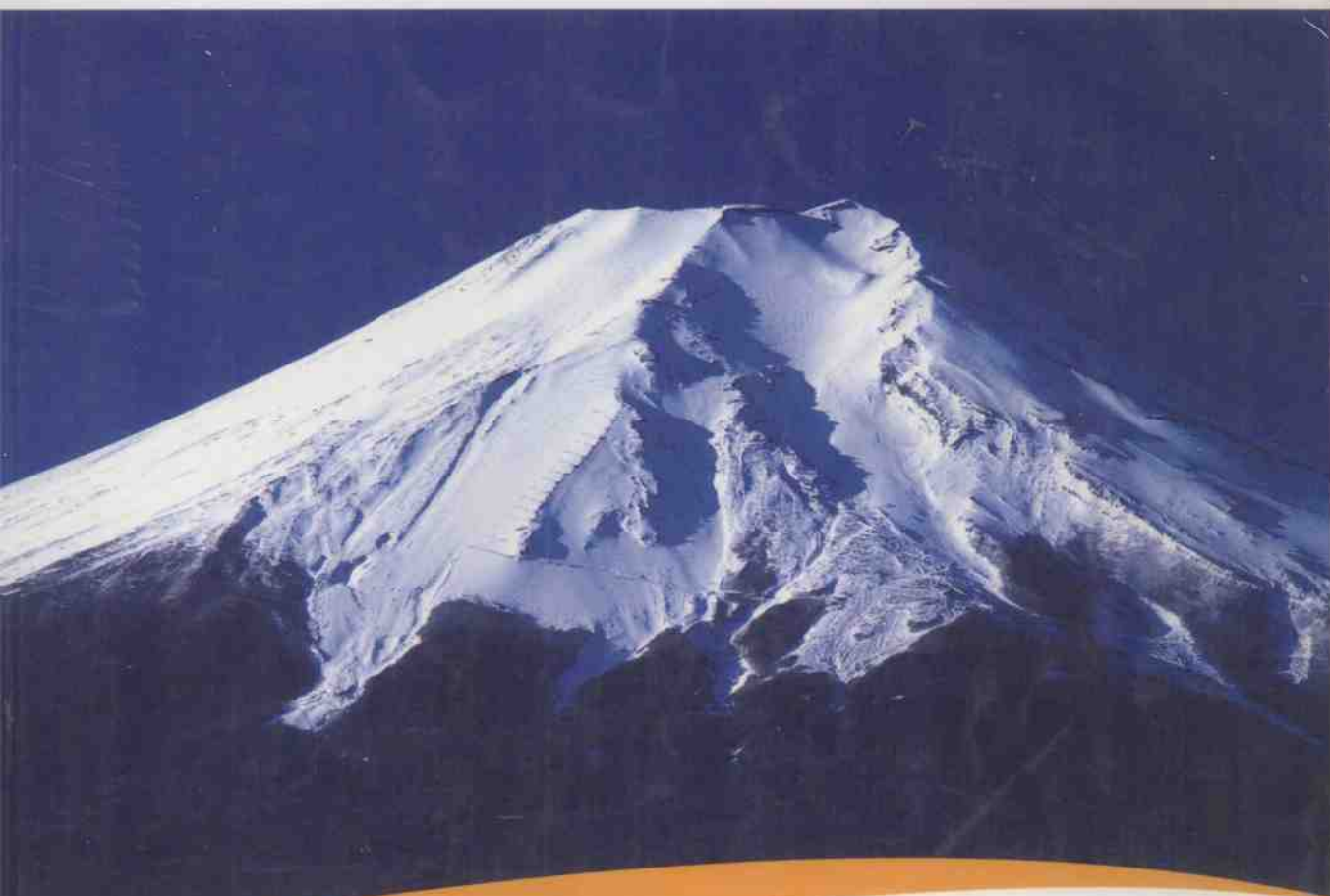


主 编 顾盘明
副主编 贾小妹
顾晓琳



日本語 1 级

能力考试对策与模拟试题·读解



南京大学出版社

H360.42

14

日本語 1 级

能力考试对策与模拟试题 · 读解



南京大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

日语 1 级能力考试对策与模拟试题·读解 / 顾盘明

主编. —南京:南京大学出版社, 2007. 11

ISBN 978-7-305-05194-4

I. 日… II. 顾… III. 日语—阅读教学—水平
考试—自学参考资料 IV. H360.42

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2007)第 164768 号

出版者 南京大学出版社
社 址 南京市汉口路 22 号 邮 编 210093
网 址 <http://press.nju.edu.cn>
出版人 左 健

书 名 日语 1 级能力考试对策与模拟试题·读解
主 编 顾盘明
责任编辑 高晓霞 杨金荣 编辑热线 025-83594087

照 排 南京玄武湖印刷照排中心
印 刷 南京人民印刷厂
开 本 787×1982 1/16 印张 8.5 字数 213 千
版 次 2007 年 11 月第 1 版 2007 年 11 月第 1 次印刷
印 数 1—1 000
ISBN 978-7-305-05194-4
定 价 20.00 元

发行热线 025-83594756
电子邮件 sales@press.nju.edu.cn(销售部)
nupress1@public1.ptt.js.cn

* 版权所有,侵权必究

* 凡购买南大版图书,如有印装质量问题,请与所购
图书销售部门联系调换

前 言

本书是根据日本独立行政法人国际交流基金和日本国际教育协会出版的《日本語能力試験出題基準(改訂版)》要求,以帮助日语学习者顺利通过1级能力考试为目的编撰而成的。日语学习者通过对本书的学习,不仅可以培养和提高自己对日语原文的感受性、理解力,而且可以训练和考核自己运用知识的技能,从中获得启示和窍门以及快速而正确地解读文章的能力。

本书的读解文及试题均择取于若干本日本最新出版的《日本語能力試験・1級読解問題集》以及大阪YWCA专门学校冈山牧子先生等编辑的《日本語能力試験・1級読解問題集》,并根据近几年来日语1级能力考试读解试题逐年趋难的倾向,笔者遵循由浅入深、由简到繁、由单一到综合、循序渐进的原则,加以去粗存精、编撰整理而成。

读解的过程也可以说是读者与文章进行相互认识“沟通”的过程。《出题基准》认为,之所以日语学习者对读解考试甚感困难,是因为在相互“沟通”的过程中,某个地方遇到了难点。这个难点是什么?我们该如何去克服它?这就是编撰本书的重点所在。因此,“教材型”(テキスト・タイプ)及训练你的解读技巧(スキル)堪称本书区别于其他同类书的独到之处。基于这一特点,本书刻意编写了详细的《图说》和《解题方法》。

本书共分四章。

第1章以短小文章(200~700字左右)为中心内容出题,共10课。主要对读解出题必定会涉及的“指示語、事実関係、意味解釈、展開予測、推理、理由・根拠、内容把握、主張・意見、グラフ、手紙・メール”等十个方面的内容进行编写。每课均由若干篇例题、思考题、练习题等三种题型的文章构成。通过对本章的学习,你会对很多词语的运用和语法修辞自然而然地产生直觉的感悟,对日语文章的特点——诸如惯用技巧、日语文章常见的逻辑关系等都会有不同程度的把握,从而提高你对文章内容的理解力。

第2章以较长文章(700~1600字左右)为中心内容出题,共5课。主要由“解説、論説、随筆、小説、紀行・ルポ”等不同文体题材的文章构成。以帮助和培养应试者在短期内适应和解读不同日语原文的技能。

第3章为模拟试题。本章将各类问题汇集在一起进行模拟临场考试,题型与难易度均与实际考试内容相仿,以考核应试者综合快速的解题能力,测试自己的水平。

第4章为《解答・解说》。在《解答・解说》中,对第1、2章中的思考题和练习题的解题方法进行了详细的启示式解说,并提供了第3章的参考答案。

日语学习者通过对本书精心编写的第1、2章的训练与学习,会对日语文章的文脉、修辞结构、日本人的思惟方法和出题模式等很快的得到适应,读者可以在活生生的文本语境中正确领悟主题内容,解析其中的意思,轻松愉快地解题,在考场上真正能够游刃有余,收到立竿见影的效果。

本书为了便于阅读和理解,笔者对文章中的疑难词语和专用词汇也作了注释,读者在答题的同时,也能从中享受本书带给你的无穷乐趣。

本书无论对于高校在读,急需报考1级能力考试的日语学习者,还是自学日语,苦于复习无门,急需获得日语1级能力考试合格证书的日语学习者来说都是难得的良师益友;对于从事日语教学、切望手头有本读解文指导用书的日语教师,无疑有一定的参考价值。

本书在编写过程中得到了东京外国语大学洼田富男教授的悉心指导,日本东京三景株式会社顾晓琳女士为本书提供了宝贵的资料,参与了校阅,在此表示由衷的谢意。

由于时间仓促,编写人员水平有限,错误和疏漏之处在所难免,敬请同行和读者予以斧正。

编著者

2007年10月

怎样做好日文读解

所谓读解,顾名思义就是阅读和理解。它是综合考察应试者掌握语言能力的项目,旨在测试应试者的阅读速度和对文章的理解能力,即考察应试者在规定时间内对一定篇幅的文章中出现的词汇意义、句型结构、文章脉络的理解程度以及逻辑思维能力。对应试者的要求是多方面的,因而,读解是日语能力考试中难度最大的部分。

怎样做好日文的读解?首先应试者必须具有扎实的日语语言基础,平时应有意识地加强阅读速度方面的训练,多做一些读解练习,逐步掌握答题的要领;并熟练掌握诸如词汇、语法等方面的语学知识;运用词法分析和句法分析的方法,提高应试者对日语读解文章中的某一个词语和句子理解的正确率。下面简要谈谈怎样通过试前练习提高应试者对日语文章阅读理解的能力。

日语读解试题的题型,大致可分为以下6类:1. 指示关系;2. 接续关系;3. 说明;4. 原因、理由;5. 理解;6. 综合。具体地说,1~5类的内容分别是:

第1类:回答某指示词所指示的具体内容;

第2类:根据前后内容,选择合适的接续词;

第3类:对文章中缺省部分或未明确交代的部分进行说明;

第4类:思考作者所持主张的理由或出场人物某一行为的原因;

第5类:思考文章所体现的作者的主张、写作意图,或根据文章内容进行相关的推理。

第1~5类问题,原则上是基于对某个段落或短文的理解,而第6类有关综合性的问题则是针对篇幅较长的段落或整篇文章而言的。

本书根据日语文章内容、结构形式之不同,在上述6类的基础上,又将读解试题的题型细分为10类,这可以说概括了日语读解试题的全部内容。

在练习解答读解问题时,也许会遇到许多不懂的词汇或表述方式。这些都不要紧,因为解答问题并不需要弄清所有单词、短句的意义。要发挥自己的想像力,而不要单纯依赖于词典。即使在自己觉得答题十分困惑或知道答错题时,也无需在词典上找到所有单词。这时,应该思考一下,哪些单词对于解答问题、阅读文章是特别重要的。然后从弄懂自己认为重要的单词开始,再一步步地进行解答。要记住,在实际的考试中,是不允许使用词典的。

其次,对自己出错的原因加以分析也非常关键。答错题的原因是多种多样的,是没有弄懂单词的意思呢,还是对整篇文章内容的理解方法有误?这时,应该思考一下出错的原因何在,并据此加强对自己的薄弱环节的练习。

对于解答1~5类问题感到特别困难的人,应养成在阅读各种文章时自己设问,边读边加以解答的习惯。例如,若觉得第1类问题困惑较多时,就应在阅读过程中有意识地思考指示词其所指示的具体内容,达到练习的效果。

此外,在日常学习中还应注意涉猎各种类型的文章,且多读多练。久而久之,你对日语文章的阅读速度和理解能力必然会大有提高,收到立竿见影的效果。

目 录

前 言	1
怎样做好日文读解	1
第 1 章 短小文章	1
第 1 課 指示語	3
第 2 課 事实関係	9
第 3 課 意味解釈	14
第 4 課 展開予測	19
第 5 課 推理	25
第 6 課 理由・根拠	30
第 7 課 内容把握	35
第 8 課 主張・意見	40
第 9 課 グラフ	46
第 10 課 手紙・メール	52
第 2 章 长文问题	57
第 1 課 解説	59
第 2 課 論説	66
第 3 課 随筆	72
第 4 課 小説	78
第 5 課 紀行・ルポ	85
第 3 章 模擬試験	91
第 1 回 模擬試験	93
第 2 回 模擬試験	103
第 4 章 《解答・解说》	111

第1章 短小文章

——設問中心に考える

本章参照日语《读解问题出题基準》，編集了10课短小文章的题型。每课均由两篇例题、两篇思考题和若干篇练习题等三种题型的文章构成，具有如下特点：

- ① 例题附有详细的图说和解题方法；
- ② 运用图说做思考题，思考题在《回答・解说》里附有解题方法和参考答案；
- ③ 练习题为图说1和图说2两部分构成的混合题，在《回答・解说》里附有详细的解题方法和参考答案。

通过本章的实际操作练习，你的阅读能力和解题速度必将得到大幅度提高，收到立竿见影的效果。

第1課 指示語

「コ・ソ・ア」で示されていることが何を指すか

日语指示词是在对话或文章里对某一或某些事物(具体的或抽象的)进行指示的用语,所以又俗称指示代词。指示词运用的正确与否将直接影响会话或文章的文脉,指示词用错了就会对文句的意思或内容带来误会或曲解。因此,正确把握文章中指示词所指代的具体内容十分重要。读解试题中也常常会出现诸如“何行目の〈これ〉とは、何を指しますか。”“〈その人〉とは、どんな人ですか”等问题。出题频度非常高,误解率也比较高。下面就日语指示词的词类及用法作一简单的介绍和练习。

1. 指示词的词类

こ系指示词	そ系指示词	あ系指示词	ど系指示词	词 类
これ	それ	あれ	どれ	代名词
ここ	そこ	あそこ	どこ	代名词
この	その	あの	どの	连体词
こんな～	そんな～	あんな～	どんな～	形容动词
こう	そう	ああ	どう	副 词

从上表可以看出日语指示词在形态上可以分为四个系列,它们的词头,亦即音头均为“コ・ソ・ア・ド”,故而又称之为“コ・ソ・ア・ド”系词汇。

2. 指示词的用法

指示词所指示的内容一般分布在前后两个位置,其中,位于前面的情况较普遍。

(1) 指示先行表达过的内容,如:

“野原を歩いていると、白いかれんな花を見つけた。私は、それを摘んで帰った。”
显然,句中的“それ”指前面出现的“白いかれんな花”,若认为是“野原”那就错了。又如:

“志賀直哉の初期の作品は明らかに作者が若くなければ書けないものです。それは、現在の志賀直哉がどんなに人間として立派に成熟しても、二度と繰り返せぬ若さの記念なのです”(志賀直哉的早期作品,显然是作者不年轻就写不出来的东西。那是不管现在的志賀直哉作为一个人有多么完善的成熟,也不能再度重复的青春纪念。)

这句话中的指示词“それは”是指“志賀直哉の初期の作品”

(2) 指示后续表达的内容,如:

“例えば、こんな話がある。ある日本の技術指導者がインドにはじめて行き、インド人を使って仕事をはじめた”。(比方说有这样一件事:日本某个技术指导人员初次来到印度,雇用了印度人开始工作。)

这句话中的“こんな”指示后面要叙述的内容:“ある日本の技術指導者がインドにはじめ

て行き、インド人を使って仕事をはじめた”。

例題 1

二歳と一歳児を抱え、毎日、育児、家事に追われている。外出もままならず、唯一の息抜きは新聞を読むことだ。

先日、ご主人と息子さん二人の胃袋を預かるお母さんの投稿を読んだ。うちの姉妹もよく食べるが、子供が3人、4人といたり、兄弟となると、さぞよく食べてくれるのだろうと想像する。

私も、三食を用意するのがこんなに大変だと思ってもみなかった。結婚四年目だが、外で仕事をしていたので、主婦業は新米。要領も悪いのだろうが、皿洗いを含め、一日中、台所に立っているような気さえする。体調が悪い時は、もう一歩も動けないし、頭も回転しなくなり、メニューも思い浮かばない日もある。

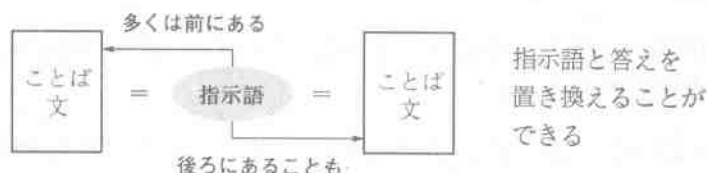
それでも、「娘たちといつまで食卓を囲めるのだろうか」と考えたり、時には片方の腕に娘を抱え、一緒に鍋の中身をのぞき込んだりしながら、今日も台所に立っている。

(「気流」2004年5月12日付読売新聞(大阪本社)朝刊による)

【問い】「こんなに」とは、何を指しているか。

1. 子供が多く、よく食べてくれるので、大変なこと
2. 外で仕事をしているので、家事をするのが大変なこと
3. 一日中台所に立っているような気がするほど大変なこと
4. 腕に子供を抱えて台所に立たなくてはならなくて大変なこと

【图说 1】 答案在文章中时



〈解题方法〉

「こんなに」指「今の自分」的情况(参照「回答・解説」P. 2)。文中「自分」就是指「筆者」。先看「こんなに」的前面部分:选项1说的不是「自分」,而是「私」读了「投稿」后的感觉,所以是×;另外,干活的不是「現在」,所以选项2也是×。既然「こんなに」不是指前面的内容,那就要在其后面的内容中找。选项3说的是「現在」的「自分」(笔者)的情况;选项4说的是“有时”(時には)会是这种情况,且其前面用了接续词「それでも」,可见并没把该情况视作是「大变」,故而正确答案应该是3。

◆考えてみようー1

5月…若葉の季節。多くの人にとってはさわやかな季節のはじまりであろう。しかし、私にとってはそうではない。またこの季節がめぐってきたという重い気分させられるのだ。私の花粉症は新緑のこの時季に始まり、終日、涙とくしゃみに悩まされることになる。

【問い】「この季節」とは、何を指しているか。

1. さわやかな季節
2. 花粉症の季節
3. 若葉の季節
4. 新緑の季節

例題 2

試合で、ネット越しに相手をにらみ付け、派手なポーズで挑発する。練習には黙々と励むが、若手には「私の顔色をうかがうようなお付き合いじゃ意味ないよ」とびしやり。それがコートの外では一変する。

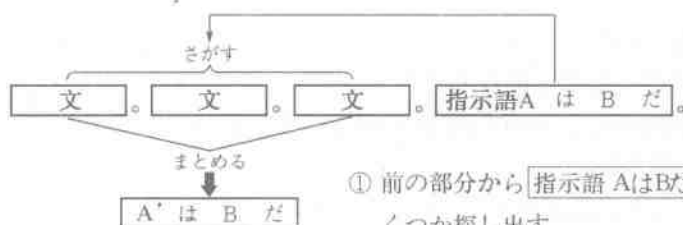
ぼんやり歩いて段差につまずいたり、好きな料理の話には早口で夢中になったり……。17歳離れた高校生選手からは「お母さんみたい」。この落差が、不思議な魅力になって人を引き込んでいく。

(「ひと」2004年5月15日付朝日新聞朝刊による)

【問い】「この落差」とは、どんな落差か。

1. 試合で相手をにらんだり派手な挑発をするのに練習では黙々としていること
2. 試合では厳しいのに普段はのんびりしていたりやさしかったりすること
3. ぼんやり歩いて段差につまずいたりするのに好きな話には早口で夢中になること
4. 「お母さんみたい」と言われるぐらい17歳の高校生選手と年が違ふこと

【图説 2】 答案不在文章中時



- ① 前の部分から「指示語 A は B だ」と似た意味のところをいくつか探し出す
- ② B がヒントになる
- ③ ①で探し出したものをまとめて「A'」(答え)を導き出す

〈解題方法〉

所謂「落差」是指两物之间存在有较大的差。我们首先要找出句中的「落差」是指什么。这里所说的「指示語 AはBだ」,其中“A=「落差」”就是“B=「不思議な魅力」”,所以要找出「落差」就是「魅力」部分。要明白第3行中的「それがコートの外では一変する」的「一変する」其实就表示「落差」。「それ」是指前面的「にらみつける」「挑発する」「黙々と励む」「びしやりという」等里面的内容。把引号里的内容与引号外的内容比较一下,便可知道其差,也就知道选项1和选项3是×。另外,选项4说的是年龄差,若年龄差仅指「魅力」的话,则前半部分就不需要了。因此,正确答案应该是选项2。

◆考えてみようー2

一週間の旅などは、きちんとした職場に働いているとなかなか行けない。自営業でもなかなか一週間は休めない。それを通そうとすると、私のように無給休暇ならあるけれど、ということになるが、人生の価値をどこに見出すかということで、あとは自分次第である。しかしまた、仕事があって遊びがあるというのも真理なので、ここが難しいところなのだ。

(白鳥和也『素晴らしき自転車の旅 サイクルツーリングのすすめ』平凡社新書による)

【問い】「ここ」とは、何を指しているのか。

1. 旅に出るために一週間休むという生き方を通すこと
2. 仕事より遊びに人生の価値があると考えること
3. 遊びより仕事に人生の価値があると考えること
4. 遊びと仕事とどちらを重視するか考えること

練習1

次第に言葉を理解できるようになると、何かを教えようとするとき必ず理由を説明しながら教えるようにしました。初めはそれで納得していたのですが、やがて子どもは私の言ったことに反論してくるようになります。しかし、それは子どもの成長の一つであり、私にはとてもうれしいことでした。

(ケント・ギルバート「わたしとしつけ」『文部時報』1999年1月ぎょうせいによる)

【問い】「それ」とあるが、何を指しているか。

1. 子どもが言葉を理解できるようになること
2. 私が子どもに何かを教えるとき必ず理由を説明すること
3. 子どもが私の言ったことに納得すること
4. 子どもが私の言ったことに反論すること

練習2

さまざまな差別が人口に関わるライフスタイルに影響を与えるが、とくに男女差別は

直接的な影響を与える。環境と開発に関する世界委員会がまとめた『地球の未来を守るために』(Our Common Future)は女性の地位の向上が子ども数の減少につながると指摘したが、これは大切な指摘であろう。女性の地位が向上すれば、家族内での子どもを産むかどうかということについて女性の発言権が増大し、そのような社会においては子どもの数が減少する。

(鳥越皓之編『環境とライフスタイル』有斐閣アルマによる)

〔注〕 ライフスタイル: 生活方式; 对生活的看法

【問い】 「そのような社会」とあるが、どういう社会か。

1. 夫が子どもの数を決められる社会
2. 男女差別が未だ強く残っている社会
3. 妻の意見が尊重される社会
4. 老後の保障が十分でない社会

練習3

最近では、「ら抜き言葉」や「マニュアル言葉」といわれるものが若い人の間だけでなく一般にも浸透して、それを使う人も多くなってきた。言葉は変わっていくものだというのはもちろん分かるし、若い人たちが文法などに興味がないのも分かる。しかし果たして、① これでいいのだろうか。② こんなことを言うと頭の古いやつだと思われるだろう。だが、あえてこう言いたい。言葉は、人の何かを伝えるものである。聞いて不自然に感じる言葉では、人に十分に伝えることができないのではないかと。

【問1】 ①「これ」とは、何を指しているか。

1. 「ら抜き言葉」や「マニュアル言葉」を使う人が多いということ
2. 「ら抜き言葉」や「マニュアル言葉」を使うことは、よくないということ
3. 言葉は変わっていくものだということ
4. 若い人たちが文法などに興味がないということ

【問2】 ②「こんなこと」とは、何を指しているか。

1. 「ら抜き言葉」や「マニュアル言葉」を使う人が多いということ
2. 言葉は分かっているもので、若い人は文法に興味がないということ
3. 言葉は、人に何かを伝えるものであるということ
4. 聞いて不自然に感じる言葉では、人に十分に伝えられないということ

練習4

敬語はこのように、伸縮自在な使い方をするのですが、これはまた外国人の悩みのタネのようです。どうしても固定してしまわないと安心ができない人がいます。あるアメリカ人は、社長用、課長用、事務員用、見習工用と、それぞれ段階わけの言い方を用意しておいて、それをぱっと使って一応の成功を収めました。しかし事務員の父親用とか、課長の息子用とかいう

のまでは用意してありませんから、これにはハタと困ってしまいました。彼は慨嘆して、よく日本人はこんなややこしいことが言えるもんだ、いったいどう区別しているのか、と言うのです。

そこで、こう聞いてみました。車の運転をしているとき、あなたはかならず50キロか70キロで流れているとき、あなただけ60キロで頑張るのか。前の車がスピードを落とし、車間距離が10メートルにつまっても、やっぱり50キロで走り続けるのか……。それはもう、言うまでもないことでした。

(山下秀雄『日本の言葉と心』講談社学術文庫による)

【問い】「それ」は、何を指しているか。

1. 交通事情にあわせてその場その場でスピードを加減すること
2. 交通規則にあわせて、その場所で最適とされているスピードを守ること
3. 周りの状況に流されず、自分が走りたいスピードで走り続けること
4. 前の車がスピードを落としても、自分は守るべきスピードで走り続けること

練習 5

ペンションのお客さんと、きのこ採りにいったとき、尾根を進もうと思ってピーク^{〔注1〕}をトラバース^{〔注2〕}したら、いつの間にか変な場所に出た。森の中じゃ方向もわからない。こういうときに対処できるのが山の人間。こいつはまずいと思って、俺はナラの大木に登って方角を確認したよ。そしたら、感覚的には後ろがダムで前が乗鞍^{〔注3〕}なのに、実際は正反対だったんだ。「お客さん、こいつはダメだ。すぐに戻れ」ってそこでやっと修正できた。

(福島立實「乗鞍^{いろいろ}」『考える人』2004年春号新潮社による)

〔注1〕 ピーク：頂峰

〔注2〕 トラバース：横穿

〔注3〕 乗鞍：山名

【問い】「こいつ」とは、何を指しているか。

1. ナラの木に登った俺
2. 変な場所にいるわたしたち
3. こういうとき対処できる山の人間
4. きのこ採りにいくわたしたち

第2課 事実関係

〈主語述語・時間の経過〉を中心に事実関係を考える

例題 1

「住み慣れた家がいい」と一人暮らしを選んだ松野さんに、大阪市に住む長女、上村明美さん(62)は13年暮れ、iポット^{アイ}_{〔注〕}を贈った。お茶を飲んだり薬を飲んだり、高齢者の生活にポットは必需品。ということは、ポットがきちんと毎日使われていれば、ちゃんと生活していることが分かる。逆に、使われていなければ、異常事態を示すアラームとなる。ポットが送信する情報は四人兄弟全員が携帯電話などで受信して松野さんの様子を見守っている。

ポットの使用状況を見て、(①)は(②)に電話を入れる。

「子供たちが心配するので、「達者でやっている」と心の中で言いながら、毎日決まった時刻にポットを使うようにしています。通じていると思うと安心です」と松野さん。

日常生活に溶け込み暮らしを変えた携帯電話。いたるところで、いま「ケータイ革命」が進行中だ。

(「ケータイ進化論 1」2004年5月28日付産経新聞朝刊による)

〔注1〕 エポット(ipod)：(可将老人的起居生活信息通过手机或电脑发送给远离的家属的)安装在单身老人住宅的一种服务性装置；随身听

【問い】 (①)(②)に入るものとして、どれが最も適当か。

- | | |
|-----------|--------|
| 1. ① 高齢者 | ② 松野さん |
| 2. ① 松野さん | ② 四人兄弟 |
| 3. ① 松野さん | ② 上村さん |
| 4. ① 上村さん | ② 松野さん |

【图说 1】

- ① 以问题为中心，注意场境的构成。
- ② 根据下表，整理文章。

いつ	どこで	だれが	なぜ	どうした
時	場所	登場人物	理由・目的	出来事

〈解題方法〉

文章中出現の人物は松野及上村等兄弟4人。上村給松野贈送了一个“随身听”(「iポット」)，目的是为了看护松野。因此，使用「iポット」的人和接电话的人其实是同一个人松野，所以选项2和3都是×。又因为松野就是「高齢者」，所以选项1也是×。因此，正确答案应该是选项4。

◆考えてみよう—1

「俺は男だ。男がそんな女々しいことができるか」とは主人の口癖。とにかく料理はまったくできないし、好き嫌いは多いし、掃除は腰痛のためできない。私が「弱い女に高いところや力のいる仕事をさせるの?」と言え、ば、「もう男じゃなく老人と見てくれ」なんて変わり身の早さにも腹が立つ。

ある夜「私、先に寝るから、お休み」と言っても返事が返ってこない。「お休みくらい言ったら?」と言う私に帰ってきた言葉が「言わん」との一言。たった一字増やして「お休み」と言ってくれれば、聞く耳にも優しく響くのに。ああ、これがつい最近金婚式を済ませた夫婦だろうかと情けなくなる。

友人に愚痴をこぼすと「かわいいじゃない。駄々っ子^{〔注1〕}みたいで」と言われた。そうか、主人と思うから腹が立つんだと目からうろこが落ちた。

これからは大きな駄々っ子の母として強く生きていかなくては、と思う半面、もう年だからいつまで大きな子供の母が務まるだろうかと不安にもなる。どうか成長してくださいね、駄々っ子さん。

(「きのうきょう」2004年5月14日付産経新聞朝刊による)

〔注1〕 駄々っ子:不听话的孩子

【問い】「不安にもなる」とあるが、何が不安なのか。

1. 筆者は年をとっていくが、夫は子供のようなので面倒が見られるかどうか
2. 筆者は年をとっていくが、子供はだんだん大きくなるので面倒が見られるかどうか
3. 筆者も年をとっていくし、夫も年をとって老人になるので面倒が見られるかどうか
4. 筆者も年をとっていくが、友人の子供が駄々っ子のように面倒が見られるかどうか

例題 2

先日、会社の入社試験面接員を勤めた。社会、経済、政治など各部のデスククラスが3人1組になり、各組が30人近い受験者とやりとりした。1人約10分間。

自分の判断が受験者の一生に何らかの影響を与えらると思うと、こちらも緊張した。面接がすべて終わったら、ぐったりした。

一生懸命な受験者を見ていて、23年前に面接員と向かい合っていた自分を思い出した。身上書の趣味欄に書いた「国鉄主要駅の構内配線図の収集と分析」がよほど珍しかったようで、「これは何?」「一体、何が面白いよ?」と繰り返し尋ねられた。「駅の機能美と秩序美が詰まったものです」などと熱弁をふるったが、なかなか分かってもらえなかった。変わった趣味と体力がありそうなことだけが印象に残っただろうと思う。

15~34歳で仕事をせず、学生でもない「ニート」と呼ばれる若者が全国に52万人もいるという。エネルギーがあるのに、打ち込むものがないのはもったいない。「毎日、わくわくしながら仕事をしたい」と答えた受験者が頼もしく見えた。

(「憂楽帳」2004年10月13日付毎日新聞東京版夕刊による)